

2025 年 11 月 4 日

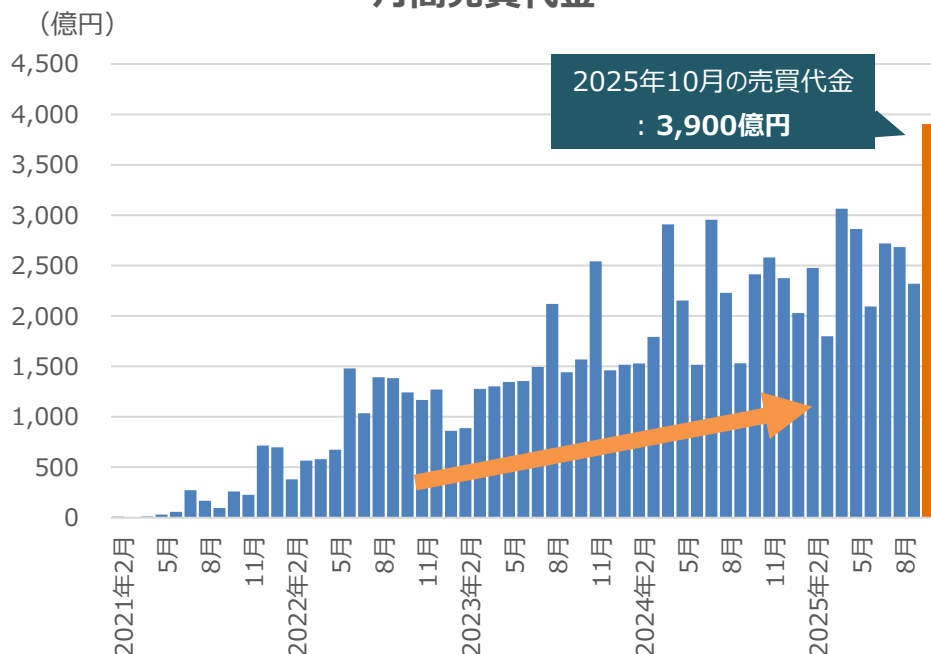
各 位

株式会社東京証券取引所

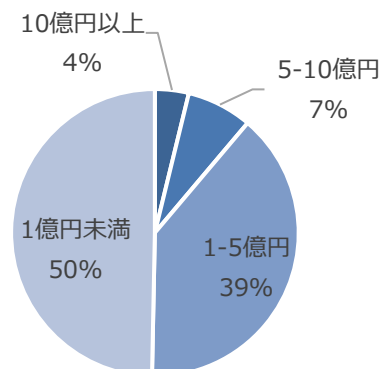
## CONNEQTOR の月間売買代金が 3,900 億円を突破し過去最高を記録

株式会社東京証券取引所(以下「東証」)は、ETF 市場の流動性向上を目指して RFQ (Request For Quote) プラットフォーム、CONNEQTOR のサービスを 2021 年 2 月より提供しております。この度、2025 年 10 月において、CONNEQTOR 経由の ETF 月間売買代金が 3,900 億円(1 日平均売買代金:177 億円、前年同月比 162%増)となり、過去最高を更新しましたので、お知らせします。

### 月間売買代金



### 約定のサイズごとの件数 (2025年10月)






CONNEQTOR では、投資家の皆様に ETF を「より早く」、「より安く」取引できる環境を提供するため、新機能の開発や既存機能の改善など様々なアップデートを行ってきました。特に直近では、機関投資家が注文・執行管理・取引を行うために利用しているシステムやサービス<sup>1</sup>と CONNEQTOR とを系統的に直接接続して、投資家側のシステムから直接 CONNEQTOR を利用するケースが増加しています。これにより、海外機関投資家を含む幅広い投資家が、多様な形態で利用することが可能となり、大口取引から比較的小口の取引まで、様々な執行シーンで CONNEQTOR をご利用いただけるようになっていきます。

<sup>1</sup> 参考にも記載のとおり、機関投資家が注文・執行の管理に利用している各システムのほか、電子取引プラットフォームである Tradeweb とも接続しています。

2025 年 10 月末時点で、CONNEQTOR は、金融機関を中心とする 300 社以上の国内外の機関投資家に利用されています。もともと利用が多かった地域金融機関に加え、運用会社・保険会社等の大手金融機関による利用が本格化したことで、売買代金が急増しました。また、海外投資家による利用も開始・拡大しており、今後の更なる利用の拡大が期待されます。

東証は今後も引き続き ETF 投資者の皆様が、もっと早く、もっと安く ETF を取引可能な環境を実現できるよう、機能の改善や、関係する機関との協力を進めてまいります。

(参考)CONNEQTOR の利用方法

(1) 投資家が自分で操作 ：直接利用	(2) 電話で利用 ：代理利用（間接利用）	(3) 投資家の利用システムから発注 ：システム直結
<div>GUI</div> <div></div> <div>インターネットが使えるPCを用意し、ブラウザで利用</div>	<div>電話</div> <div></div> <div>投資家は証券会社に電話  証券会社のトレーダーが投資家の代理でCONNEQTORを操作</div>	<div>OMS/EMS等の投資家の利用システム</div> <div></div> <div>普段、投資家が注文・執行の管理に利用しているシステムを直結して利用  (現在の対象システム)</div> <div><div>NRI SBA</div><div>Broadridge Xilix</div><div>Virtu Triton</div><div>Tradeweb</div><div>LSEG/XNET T-Wave</div><div>Bloomberg EMSX</div></div>

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社東京証券取引所 株式部  
0 3 - 3 6 6 6 - 0 1 4 1 （代表）  
ask-conneqtor@jpx.co.jp